

(法第 28 条第 1 項関係)

令和 2 (2020) 年度の事業報告書

令和 2 (2020) 年 4 月 1 日から令和 3 (2021) 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 ほっかいどうタンポポ

1 事業の成果

令和 2(2020)年度、春からのコロナウイルス感染拡大防止のために、ほっかいどうタンポポで計画していた事業の多くは規模を縮小しておこなったり、中止せざるを得ない状況であった。

水泳療育では支部ごとに使用しているプールの状況が違うこともあり、各支部において家族と話し合いながら、療育をできる限り継続したが全道的に感染者の広がりがあった時期においては、子どもたちや家族、コーチの安全を考えその都度万全な対処をした。

このような状況下において、いかに普段から障がいのある子どもたちが継続的にプールの水の中で身体を動かし、リラックスしたり筋緊張を和らげたりすることが重要であるかという事を確認することができた。水の中に入れた日数は少なかったが、10 月には各支部ごとに水泳フェスティバルを開催することができ、これまで一か所でやっていた時には参加できないでいた遠くの支部の子どもたちも、家族とともに日頃の療育の成果を発表する場面を経験し、皆で応援し合いながら努力することの意義を感じることができた。

9 月には恒例の乗馬療育を昨年度からお世話になっている白老町のホースフレンドファームで開催することができた。当日は雨降りにもかかわらずキャンセルはほとんどなく、各家族もほっかいどうタンポポの乗馬療育を楽しみにして参加してきていることが理解できた。ホースフレンドファームスタッフの方々も、丁寧な指導と関わりをして下さり、馬の温もりと人の温もりの両方を感じることができ、参加者にはタンポポの行事以外で、また乗馬体験に来たいと話す方もいた。

11 月にはタンブラカップを開催することができた。障がいのある子どもの兄弟姉妹たちの活躍の場を作り思う存分身体を動かしこれから社会に出ていくための糧となる兄弟間の繋がりをつくることを目的の一つとしているが、今年度も兄弟姉妹たちは助け合いボールを使うゲームやリレーなどの競技で障がいのある子どもたちのサポートをしながら十分に自分を発揮し楽しんでいった。

各支部においては一番身近な活動拠点であり、様々な行事を企画してきたが今年は実施することができなかった。しかし SNS などの利用を駆使して連絡を取り合いながら、孤立することなく支え合うことができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施予定日時 (B)当該事業の 実施予定場所 (C)従事者の 予定人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)予定人数	事業費の 金額 (単位：千円)
(1)正会員と 家族が協力し て水泳療育を おこない、子 どもたちの潜 在能力を引き 出すこと。	水泳療育 水泳フェスティバル	各支部会場で土曜 日または日曜日に 毎週1回実施 札幌市社会福祉セ ンター 札幌市厚別区民プ ール 苫小牧市日新温水 プール 室蘭市入江運動公 園温水プール 小樽サンフィッシ ュスポーツクラブ 函館市総合福祉セ ンター 30名 10月11日(日) 今年度各支部会場 にて分散開催 30名	正会員 家族 他 80名	1172
(2)野外活動 による子ども たちの生活空 間の拡大。	乗馬療育	9月13日(日) 白老ホースフレン ドファーム 10名	正会員 家族 他 40名	72
(3)子どもた ちの能力向上 に関する研 究。	タンポポブラザーズカップ	11月3日(火)	正会員 家族 他 40名	40
(4)他団体と の交流とネッ トワークづく り。	今年度の実施なし			

(5) 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業	今年度の実施なし			
(6) 児童福祉法に基づく障害児通所支援事業	今年度の実施なし			
(7) 介助者、支援者の育成及び研究改善に関する事業	今年度の実施なし			
(8) その他、この法人の目的達成のため必要な事業	支部活動（総会、研修、レクレーション）助成 クリスマスメッセージ送付	年2から3回各支部の計画による 石狩, 後志, 渡島檜山, 日高胆振, 留萌 空知各支部 30名 12月22日前後 事務局より発送 5名	正会員 家族 他 70名 正会員 家族 他 90名	227 65

(2) その他の事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施予定日時 (B) 当該事業の実施予定場所 (C) 従事者の予定人数	事業費の金額 (単位：千円)
(1) 物品販売業	今年度の実施なし		
(2) 会員相互の交流を図る事業	今年度の実施なし		

(法第28条第1項)

令和2年度 活動計算書
令和2年 4月1日から 令和3年 3月31日まで
(特定非営利活動法人ほっかいどうタンポポ)
(単位:円)

科目	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1. 受取会費			
受取会費	504,000		
水泳療育会費	744,600		
2. 受取寄附金			
受取助成金 (札幌市共同募金会)	300,000		
受取寄付金	109,256		
3. その他収益			
受取利息	60		
雑収益	33,483		
経常収益計	1,691,399	0	1,691,399
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費	0	0	
人件費計			0
(2) 特定非営利活動事業経費			
業務委託費	368,120		
旅費 交通費	290,700		
会場費	210,734		
水泳フェスティバル	152,032		
消耗品費	133,185		
支払手数料	10,460		
雑費	7,620		
野外活動事業費	72,138		
タンポポブラザーズカップ	40,120		
支部活動助成	227,000		
クリスマスメッセージ	65,052		
	0		
事業費計	1,577,161	0	1,577,161
2. 管理費			
(1) 人件費	0	0	
人件費計			0
(2) その他経費			
会議費	26,310		
旅費 交通費	47,674		
通信 運搬費	76,214		
保険料	143,100		
慶弔費	3,300		
事務用品・消耗品費	139,249		
雑費	62,665		
管理費計	498,512	0	498,512
経常費用計			2,075,673
当期経常増減額			-384,274
経理区分振替額			
当期正味財産増減額			-384,274
前期繰越正味財産額			8,656,749
次期繰越正味財産額			8,272,475

法人名： 特定非営利活動法人 ほっかいどうタンポポ

貸借対照表

2021年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	8,290,475		
流動資産合計		8,290,475	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			8,290,475
II 負債の部			
1. 流動負債(前受会費)			
流動負債合計	18,000	18,000	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			18,000
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		8,656,749	
当期正味財産増減額		△ 384,274	
正味財産合計			8,272,475
負債及び正味財産合計			8,290,475

法人名： 特定非営利活動法人 ほっかいどうタンポポ

財産目録

2021年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
手許現金	0	
ゆうちょ銀行	5,072,558	
ゆうちょ銀行	3,199,917	
ゆうちょ銀行	18,000	
流動資産合計	8,290,475	
2. 固定資産		
固定資産合計	0	
資産合計		8,290,475
II 負債の部		
1. 流動負債(前受会費)	18,000	
流動負債合計	18,000	
2. 固定負債		
固定負債合計	0	
負債合計		18,000
正味財産		8,272,475